

▶まちづくりの基本理念

住民との対話を重ね、その思いを共有し、一緒に実現するまちづくりを推進します

- 1 原点に立ち返る
- 2 声なき声に耳を傾ける
- 3 スピード感を持って対応する
- 4 説明責任を果たす

▶まちづくりの基本的な方向(基本政策)

活気に満ちた産業のまちづくり

1 地域経済を支える農業の振興

- ▶基盤整備と土づくりを推進し、農畜産物の質と量の向上を図ります
- ▶スマート農業の推進により生産性の向上を図ります
- ▶農業の6次産業化や農工商連携を支援し、農畜産物の高付加価値化を推進します
- ▶バイオガスプラントの設置による耕畜連携や環境に配慮した農業を推進し、経済波及効果の向上をめざします
- ▶担い手の育成と農業労働力の確保に努めます
- ▶都市と農村の交流を支援します
- ▶地球温暖化防止や国土保全など森林が有する多面的機能の向上を図るため、森林整備を推進します

2 活力ある商工業の推進

- ▶再生可能エネルギーを活用した新たな産業の創出をめざします
- ▶空き店舗対策を拡充し、商店街のにぎわいの創出を推進します
- ▶食料品製造など農業関連企業の誘致と立地企業への支援に努めます
- ▶事業継承への支援を推進します
- ▶企業を支える人材の育成と労働力の確保を図ります
- ▶地域資源を最大限活用し、人の流れを呼び込みます

元気な教育・文化・スポーツのまちづくり

1 次代を担う子どもの育成

- ▶義務教育学校の創設を含め、9年間を見通した小中一貫教育を推進します
- ▶教育施設を計画的に整備します
- ▶認定こども園の創設など地域の実情に即した幼児教育を推進します

2 豊かな心を育む文化・スポーツの振興

- ▶スポーツ交流の推進と輝けるアスリートの育成を推進します
- ▶百年記念ホールを拠点に芸術・文化活動を支援します

3 歴史的文化の保存と伝承

- ▶アイヌ文化の展示施設と生活館を整備し、これら施設を核としてアイヌ文化の保存、伝承を推進します



昭和30年5月15日
足寄町生まれ

いいだ はるよし
飯田 晴義 (68)

Profile

- 趣味
スポーツ観戦(特に日本ハム、スピードスケート)、食べ歩き
- 座右の銘
為せば成る、為さねば成らぬ何事も
- 職歴
昭和53年4月 幕別町役場奉職
平成20年4月 経済部長
平成25年4月 教育長
平成27年5月 幕別町長に就任
令和元年5月 幕別町長(2期目)
令和5年5月 幕別町長(3期目)

暮らしやすいまちづくり

1 定住施策の充実

- ▶若年層の定住施策の強化と地域に即した定住施策により、人口構造の若返りを推進します
- ▶空き家、空き地を活用した居住を促進します
- ▶性の多様性を尊重し、ジェンダーの平等を推進します

2 子どもを産み育てられる環境の充実

- ▶高校生までの医療費を無料化します
- ▶妊娠から出産、子育ての切れ目がない支援を強化します
- ▶第2子以降の保育料を無料にします
- ▶待機児童を解消し、ニーズに対応した保育サービスを提供します

3 いつまでも健康で生きいき高齢者福祉の充実

- ▶健康年齢を延伸し、高齢者のまちづくりへの参画を推進します
- ▶外出するための交通サービスの拡充を図ります
- ▶安心して住みつけられる医療・介護・福祉サービスを提供します

安心・安全なまちづくり

1 町民の生命と財産を守るまちづくり

- ▶2050年ゼロカーボンに向け取り組みを強化します
- ▶災害等非常時における対応力の強化を図ります
- ▶地域と連携した防災体制の強化を図ります
- ▶インフラ施設の計画的な長寿命化や更新を推進します

2 持続可能な行財政の確立

- ▶政策の選択と集中による健全な財政運営を推進します
- ▶公平な受益者負担と効果的・効率的な事務事業の推進を図ります
- ▶自治体DXの推進により業務の効率化を図り、住民サービスの質の向上に努めます
- ▶町民に頼られる職員の育成を強化します



令和5年5月1日、職員からお祝いの花束を受け取り、笑顔で登庁する飯田町長

子どもたちの未来のために

任期満了(4月30日)に伴う幕別町長選挙は4月18日に告示され、立候補者は現職の飯田晴義氏のみとなり、同氏の無投票当選(3期目)が決まりました。

このたび、町民のみなさんをはじめ各方面から力強いご支援と心温まるご厚情を賜り無投票当選の栄に浴し、引き続き3期目の町政の重責を担わせていただくことになりました。

これまでの4年間、私は町民のみなさんの切実な思いや悩みに直接向き合い、多くの対話を通じて、課題解決の実現に向けた努力を積み重ねてまいりました。

このたびの選挙においては、「子どもたちの未来のために」を基本理念とし、「住民との対話を重ね、その思いを共有し、「一緒に実現する」を政治姿勢として掲げ、農業の振興をはじめとした「活気に満ちた産業のまちづくり」、2050年ゼロカーボンに向けた取り組みの強化など「安心・安全なまちづくり」、認定こども園の創設やアイヌ文化の展示施設整備など

「元気な教育・文化・スポーツのまちづくり」、高校生までの医療費無料化、第2子以降の保育料無料化などさらなる子育て施策やジェンダー平等の推進など「暮らしやすいまちづくり」の4項目、37の公約を着実に進めていくことを訴えてまいりました。

特に、大きな課題である人口減少対策、とりわけ年齢構造の若返りに関しましては、子育て世代に幕別町の良さを理解してもらい、子どもを産み育てられる環境の充実・支援をしっかりと行い、幕別町に「住んでみたい」「住み続けたい」「住んでよかった」と思ってもらえるまちとして発展し続けられるよう全力で取り組んでまいります。一緒に輝けるまち幕別を創っていきましょう。

飯田 晴義